

未熟児養育医療について～申請者の皆様へ～

令和8年度

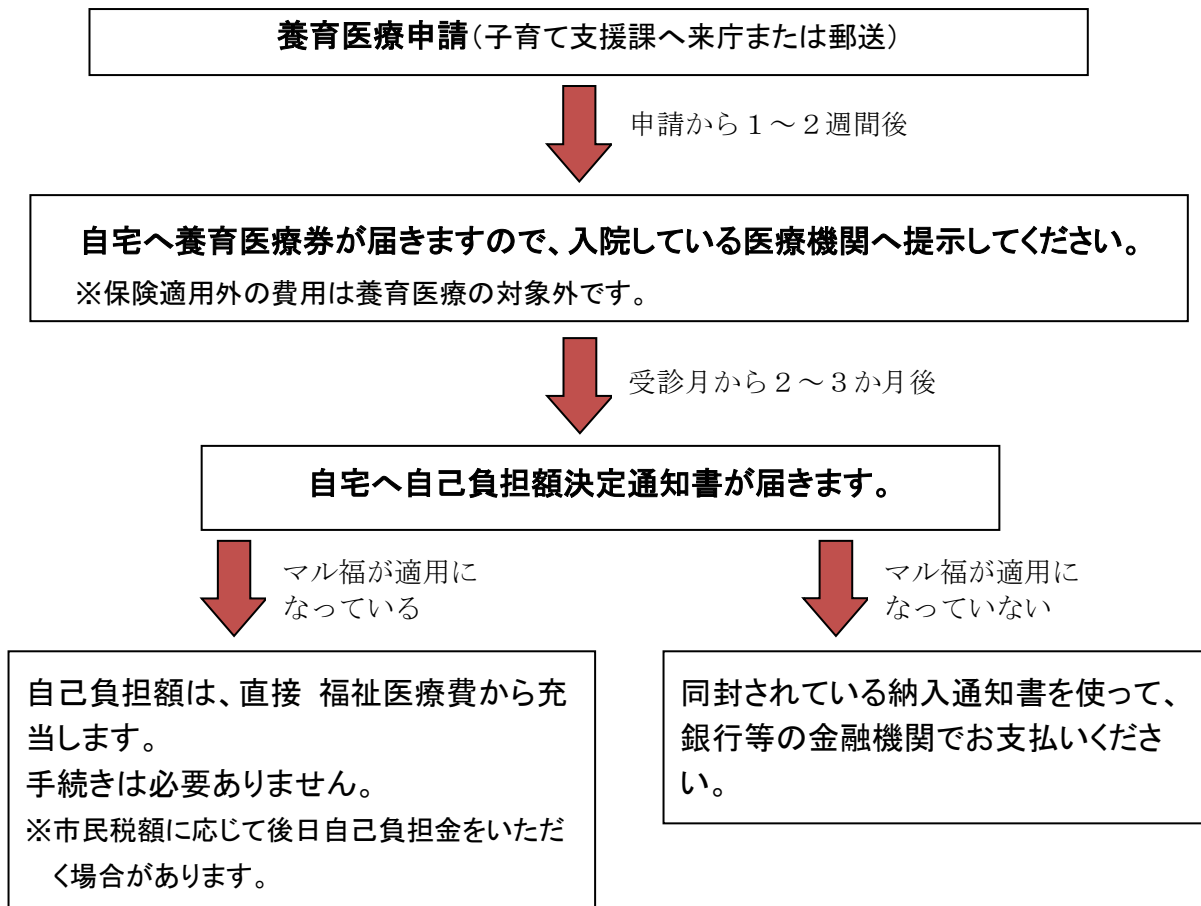
＜未熟児養育医療とは＞

からだの発育が十分でないまま生まれたため、入院が必要となった1歳未満のお子さんに対して、入院費用の一部を助成する制度です。

＜申請について＞

- 申請に必要な書類は裏面をご確認ください。
- 申請は出生後早めに行ってください。（※お子さんが入院中に手続きをお願いします）
- 審査の結果、養育医療の給付が適用になりますと医療券が交付されますので、医療機関に提示してください。なお、給付が受けられるのは、指定を受けた医療機関での入院に限ります。
- 医療費自己負担額は、ご家族の所得に応じて1か月あたりの自己負担上限額を決定します。
- 窓口へお越しの際には、窓口にいらっしゃる方の顔写真付き身元証明書（運転免許証やパスポート等）もご持参ください。

＜申請の流れ＞



〒016-8501 能代市上町1-3

TEL 0185-89-2948

能代市役所子育て支援課 こども家庭センター（本庁舎2階）

<必要書類>

	養育医療給付申請書 （申請者が記入）
	養育医療意見書 （指定養育医療機関の担当医師が記載したもの）
	世帯調書、同意書 （世帯構成と就業状況をみる書類：申請者が記入） 申請者氏名、対象となるお子さんの氏名、世帯構成員名、性別、続柄、生年月日等を記入してください。 裏面：同意書（同意する場合、同意する本人がそれぞれ記入）
	市町村民税課税証明書または市町村民税非課税証明書 ◎市外から転入された方など能代市で課税されていない方は、対象課税年度の1月1日に住所のあった市町村で交付を受けてください。 ◎対象課税年度は次のとおりです。 a.申請月が4月～6月の場合・前年度（前々年分の所得に対する課税）の課税証明書 b.申請月が7月～3月の場合・当年度（前年分の所得に対する課税）の課税証明書 例：a.令和8年4月～6月に提出する場合・前年度の「令和7年度（令和6年分）課税証明書」 b.令和8年7月～令和9年3月に提出する場合・当年度の「令和8年度（令和7年分）課税証明書」 * 18歳未満未就業者以外の世帯構成員（ご両親、祖父母等）全員分が必要です。 * <u>市が情報を閲覧することに同意いただける方は不要</u> です。同意いただける場合は、同意書に記入をお願いします。 * 同意されない方は、無料で取得できますので、事前に子育て支援課で手数料の免除証明を申請してください。 * 生活保護法による被保護世帯（者）の場合は、被保護世帯（者）であることを証明する書類が必要です。
	お子さんが加入する医療保険の内容が分かるもの * 医療保険の保険者から交付された「資格情報のお知らせ」若しくは「資格確認書」又はマイナポータルからダウンロードした「資格情報画面」
	福祉医療費にかかる委任状 （申請者が記入）
	個人番号（マイナンバー）カードまたは通知カード * 申請書類に記載します（同一世帯員全員分）削除
	申請者または窓口来所者の顔写真付き身元証明書（運転免許証、パスポート等） * 窓口に来られる場合は、来所される方の身元証明書をご持参ください。 * 郵送の場合は、申請者の身元証明書のコピーを添付してください。

<福祉医療（マル福）受給者の方>

ご家族の所得に応じた自己負担額は、福祉医療費（マル福）の対象となります。委任状を提出していただくことで、福祉医療費から直接充当することができます。
※市民税額に応じて自己負担金をいただく場合があります。

